



Implementing and Configuring Cisco Identity Services Engine v1.0(300-715)

試験概要: Implementing and Configuring Cisco Identity Services Engine v1.0 (SISE 300-715) は、CCNP Security 認定に関する試験であり、試験時間は 90 分です。この試験では、アーキテクチャおよび展開、ポリシーのエンフォースメント、Web 認証およびゲスト サービス、プロファイラ、BYOD、エンドポイントコンプライアンス、ネットワーク アクセス デバイス アドミニストレーションなど、Cisco Identity Services Engine に関する受験者の知識が問われます。本試験の受験対策として、Implementing and Configuring Cisco Identity Services Engine コースの受講をお勧めします。

次に、この試験の一般的な出題内容を示します。ただし、試験によっては、ここに示されていない関連項目も出題される場合があります。試験内容をより適切に反映し、明確にするために、次のガイドラインは予告なく変更されることがあります。

- 10% 1.0 **アーキテクチャおよび展開**
 - 1.1 ペルソナの構成
 - 1.2 展開オプションの説明

- 25% 2.0 **ポリシーのエンフォースメント**
 - 2.1 ネイティブ AD および LDAP の構成

 - 2.2 ID ストア オプションの説明
 - 2.2.a LDAP
 - 2.2.b AD
 - 2.2.c PKI
 - 2.2.d OTP
 - 2.2.e スマートカード
 - 2.2.f ローカル

 - 2.3 有線またはワイヤレス 802.1X ネットワーク アクセスの構成

 - 2.4 802.1X フェージング 展開
 - 2.5.a 監視モード
 - 2.5.b ロー インパクト
 - 2.5.c クローズド モード

 - 2.5 ネットワーク アクセス デバイスの構成

 - 2.6 MABの実装

	2.7	Cisco TrustSec の構成
	2.8	ポリシーの構成(認証および許可プロファイルなど)
15%	3.0	Web 認証およびゲスト サービス
	3.1	Web 認証の構成
	3.2	ゲストアクセス サービスの構成
	3.3	スポンサーおよびゲスト ポータルの構成
15%	4.0	プロファイラ
	4.1	プロファイラ サービスの実装
	4.2	プローブの実装
	4.3	CoA の実装
	4.4	エンドポイントのアイデンティティ管理の構成
15%	5.0	BYOD
	5.1	Cisco BYOD 機能の説明
	5.1.a	活用事例および要件
	5.1.b	ソリューションの構成要素
	5.1.c	BYOD フロー
	5.2	BYOD デバイス オンボーディングの構成(内部 CA および Cisco スイッチ、Cisco ワイヤレス LAN コントローラを使用)
	5.3	BOYD 用の証明書の構成
	5.4	ブラックリストおよびホワイトリストの構成
10%	6.0	エンドポイントコンプライアンス
	6.1	エンドポイントコンプライアンス、ポスチャール サービス、およびクライアント プロビジョニングの説明
	6.2	ポスチャールの条件とポリシー、およびクライアント プロビジョニングの構成
	6.3	コンプライアンス モジュールの構成
	6.4	Cisco ISE のポスチャール エージェントおよびオペレーショナル モードの構成
	6.5	サブリカント、サブリカント オプション、オーセンティケーター、およびサーバの説明
10%	7.0	ネットワークアクセス デバイス アドミニストレーション
	7.1	AAA プロトコルの比較
	7.2	TACACS+ デバイスのアドミニストレーションおよびコマンド認可